日本気象学会誌 気象集 誌

第II輯 第75巻 第5号 1997年10月

Sung-Dae Kang・木村富士男:孤立した山岳の風下にできる 筋状雲の生成メカニズムに関する数値実験 95	55-968
堤 之智:位相差 3 セル方式を用いた高速応答紫外吸光式オゾン計96	69-974
Sarat C. Kar・杉 正人・佐藤信夫: 気象庁全球モデルでシミュレートされた 北半球夏の熱帯の30-60日季節内振動97 要報と質疑	75-994
安和と貝殻	
山田二久次・関根義彦:日本東岸の親潮異常南下の発生に注目した 北太平洋上の500 hPa 高度および海面水温変動995	5-1000
学会誌「天気」の論文・解説リスト (1997年7月号・8月号)	1001

訂 正

巻号	頁	項目		誤	正
44. 9	675	都立大科学考察団ユーラシア 大陸二人旅の参考文献右カラ ム	14 行目	180 , 31-49.	No. 180, 31-49.
			25 行目	2, 5-6.	No. 2, 5- 6.
			28 行目	5 , 50-55.	5(3), 50-55.
			35 行目	41 , 30-33.	41 (4), 30-33
		39 行目	41 , 28-31.	41 (5), 28-31.	
		45 行目	40 , 34-39.	40 (1), 34-39.	
			47 行目	18 , 17-26.	18 (6), 17-26.